

評価基準表

業務名：令和8年度吉野川市下水道管理システムクラウド化業務委託

1. 本業務の受託候補者を選定するための評価基準

- ・審査は1次審査（書類審査）及び2次審査（企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリングの評価）とし、評価基準を表1、表2に示す。
- ・選定委員会の委員は1次審査（45点）、2次審査（325点）の内容に対して別表の評価の視点を基に各評価項目を評価し、当該評価に基づき以下により配点を行い、別表で定めるところにより計算した委員の評価点の総合計（以下「総合点数」という。）で最も高い点数を得た者から順位を付けるものとする。

1次審査

表1 企業能力及びシステム機能の評価

評価項目	評価事項		評価基準	配点
企業の評価	企業の経験	企業の同種実績	地方公共団体が発注した下水道管理システム（クラウドサービス）の構築又は下水道管理システム（クラウドサービス）へのデータ登録を元請けとして受注し、過去5年間（令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間）において、これを完了した同種実績を有すること。	5
			吉野川市における業務委託を元請けとして受託し、過去3年間（令和5年4月1日から令和8年3月31日までの間）において、完了した実績を有すること。	3
	企業の認定・認証	品質評価	品質マネジメントシステム（QMS、JIS Q9001）の認定・認証の有無	1
		環境評価	環境マネジメントシステム（EMS、JIS Q14001）の認定・認証の有無	1
		情報セキュリティ	情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS、JIS Q27001）の認定・認証の有無	1
		情報セキュリティ	情報セキュリティマネジメントシステム、個人情報保護（PMS/PIMS、JIS Q15001）の認定・認証の有無	1
		プライバシーマーク	プライバシーマーク（個人情報保護）（Pマーク）の認定・認証の有無	1
		ITサービスマネジメント	ITサービスマネジメントシステム（ITSMS、JIS Q20000）の認定・認証の有無	1
		その他追加事項	その他、企業として認証を受けている認定・認証の有無	1
		個人情報等の流出事故	過去5年間において、個人情報等流出事故の有無（有の場合、-3）	
	製品の認定・認証	情報セキュリティマネジメントシステム	情報セキュリティマネジメントシステム クラウドサービス（ISMS-CLS、ISO/IEC27017）の登録製品であるか。	1
全国地域情報化推進協会		全国地域情報化推進協会（APPLIC）の準拠製品であるか。	1	
デジタル地方創生サービスカタログ		デジタル地方創生サービスカタログの登録製品であるか。	1	
予定技術者の経験及び能力	管理技術者の業務経験等	業務経験	同種実績を有すること。	5
	管理技術者の保有資格	仕様書要件以外の保有資格	認定アセットマネージャー、データベーススペシャリスト等、本業務に有益な資格を有しているか。	2
	照査技術者の業務経験等	業務経験	同種実績を有し、且つ、照査技術者は認定アセットマネージャー及び空間情報総括監理技術者の資格を有すること。	5
導入システム	機能要件	システム機能	本業務で要求するシステム機能を有しているか別紙機能評価一覧表で評価する。	15
合計				45

2次審査

表2 企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリング審査の評価

評価項目	評価事項		評価基準	配点
業務内容等	企画提案の評価	業務実施方針・システム構築方針	吉野川市の目的・背景を踏まえた方針となっているか	30
		業務実施体制	業務に見合った適正な人員配置を行っているか。	10
		業務フロー及び工程計画	作業項目や工程管理が具体的に示され、適切か	5
		下水道台帳データ移行	下水道台帳データ移行の確実性として、移行方法・検証方法は明確であるか	10
		システム移行又は構築	下水道台帳データ移行時の図面・属性データの品質確保のため、誤り防止・チェック体制の具体的提案がされているか。	10
		システムセットアップ及び動作検証	システムセットアップ及び動作検証の品質確保のため、誤り防止・チェック体制の具体的提案がされているか。	10
		システム保守及び運用	操作説明・研修計画の具体的な提案がされているか。また、コールセンター等、技術者サポート以外の問合せ窓口が充実しているか。	20
			セキュリティ・導入後の運用保守について適切な内容であるか	
			システム構築後の将来拡張性・他システムとの連携を想定した提案がされているか。	
		住民サービスの向上及び職員負担軽減策	新しい下水道管理システムへ移行することにより、住民サービスへ、どのようなメリットがあるか	30
データ入力等の作業において、利用者の負担を軽減するための支援や工夫に関する提案がされているか。操作性が高く、研修・問合せ対応を含め職員の運用負担を低減できるか。				
課題解決企画力	現行システムからの移行に関する課題への対応で、具体的な記載があるか。仕様書に記載していない機能や運用改善（自動化、ワークフロー改善、データ品質向上等）により職員の業務改善を図る提案がなされているか。移行後の定着（マニュアル、研修、QA、運用ルール）まで見据えた提案となっているか。	30		
その他提案	その他、実務改善・業務効率化につながる追加提案はされているか。	30		
プレゼンテーション及びヒアリング	提案力及び技術者の対応力	吉野川市の背景・目的・課題を理解した上で提案がされていたか	企画提案書を基に説明されているか。説明内容が明瞭で、かつ論理的で納得できる内容か。業務担当者との論理、意思疎通が容易であるか。	40
		画面情報の明確さ、地図操作、属性検索・表示、印刷、調書・図面出力などのシステムの操作性が高く、汎用性に優れているか。	30	
	説明力・コミュニケーション能力	デモンストレーションの内容・印象	維持管理情報の登録管理が一元化されているか。データ入力・更新が簡便で、継続運用に適しているか。	30
その他独自の提案機能を有しているか。			20	
価格提案	見積金額	業務委託見積額	本業務価格は明確で適正な金額となっているか。	10
		年間運用費用額	年間運用費用は適正な金額となっているか。	10
合計				325